

平成28年 第3回小金井市児童発達支援センター運営協議会 次第

日時：平成28年11月8日（火）午前10時から
場所：前原暫定集会施設2階 B会議室

1 開会

2 平成28年11月までの実績報告

3 事務局からの報告事項

- (1) ポスターの作成について
- (2) 教育委員会との連携について
- (3) きらり主催講演会及び研修会の開催について
- (4)ペアレントトレーニング（試行実施）の概要及び感想について
- (5) きらり主催学習会の報告について
- (6) 新年度の募集概要について
- (7) 源泉徴収票の取扱いについて

4 事業の取扱いについて

- (1) 外来訓練事業
- (2) 親子通園事業

5 平成28年度の業務評価報告書の作成について

6 次回開催日程

7 その他

8 閉会

■配布資料

- 資料1 実績報告書
- 資料2 案内ポスター
- 資料3 講演会・研修会開催チラシ
- 資料4 ペアレントトレーニング講座（試行実施）の概要・感想
- 資料5 きらり主催学習会の報告
- 資料6 新年度募集概要
- 資料7 外来訓練・親子通園事業の取扱いについて
- 資料8 平成28年度業務評価 事業公開日
- 資料9 小金井市児童発達支援センター運営協議会開催日程

児童発達支援センター運営協議会への実績報告

平成28年11月1日現在

	平成28年										平成29年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
①相談支援事業（一般）	13件	9件	16件	13件	17件	17件	12件						97件	
②相談支援事業（専門）	20件	47件	27件	34件	24件	42件	23件						217件	
③相談支援事業（㊦）	23件	35件	32件	30件	27件	21件	24件						192件	

	平成28年										平成29年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
④児童発達支援事業	22人	22人	22人	22人	22人	22人	22人						-	
⑤放課後等デイサービス	50人	48人	50人	50人	48人	49人	48人						-	
⑥保育所等訪問支援事業	0人	0人	0人	1人	1人	0人	1人						3人	
回数	0回	0回	0回	1回	1回	0回	1回						3回	
⑦親子通園事業	15人	20人	25人	26人	26人	26人	35人						-	
回数	4回	5回	10回	10回	9回	9回	12回						59回	
⑧外来訓練事業	91人	92人	100人	104人	106人	110人	114人						-	
回数	222回	225回	235回	236回	231回	265回	259回						1,673回	

各事業の報告内容について

①相談支援事業（一般）	新規の相談の方が対象
②相談支援事業（専門）	継続相談の方が対象。計画相談等も含まれる。
③相談支援事業（㊦）	相談者、関係機関等との電話での相談。予約受付は数に含まない。
④児童発達支援事業	登録者数
⑤放課後等デイサービス	登録者数
⑥保育所等訪問支援事業	登録者数及び実施回数
⑦親子通園事業	登録者数
⑧外来訓練事業	登録者数及び実施回数

こんなことが気になるときは

発達がゆっくりの
ような気がする

自分の好きな
遊びしかしない

ことばが遅い

お気軽に
お電話
ください

グループの中で、
みんなと同じ行
動ができない

お友達と
うまく遊べない

こだわりが
つよい

コミュニケーションを
とることが難しい

小金井市児童発達支援センター **きらり**

0422-60-1550

曜日：月～金・ 第2土曜日

時間：9：00～18：00

※ お電話での相談もお受けしています。

きらり講演会



『遊びの発達』

子どもは多くの時間を遊びに費やしています。
その遊びの中で、子どもは多くを学び、心身を発達させていきます。
乳幼児期の遊びにはどのような要素があり、それがどのような発達を促すのか…
作業療法士の視点からお話しをします。

講 師：社会医学技術学院 作業療法士

兵頭 洋子 先生

●日時：2016年11月10日(木) 午前10時～正午

●会場：社会医学技術学院 講堂（東小金井駅南口 徒歩3分）

小金井市中町2-22-32

*駐車場の利用はできませんのでご了承ください

*お子さまと一緒に講演を聞いていただくこともできます

●対象：小金井市在住・在学・在勤の方（申込順 70名）

*FAXもしくはメールにて事前のお申込が必要です（10/15～受付）

参加人数・全員のお名前・代表者の連絡先をお知らせください

●保育あります（定員あり：先着順）●

保育の実施場所は 同学院 会議室 です

10月25日までに きらり [電話にて](#)お申込みください

主 催： 小金井市児童発達支援センターきらり
小金井市福祉保健部自立生活支援課

◆お問い合わせ・申し込み◆

小金井市児童発達支援センターきらり

☎ 0422-60-1550

FAX 0422-60-1564

E-mail kirari4@group-kagawa.com（講座申込専用アドレス）



きらり 支援者研修

「保護者支援～保護者とよりよい関係を築くために～」

保護者と子どもの様子が共有できない・・・
発達の特典機関へつなごうと思ってもつなげない・・・
そんな先生方の悩みをよく耳にします。
子ども達の発達を支えていくために、どのように保護者と信頼関係を築いて
いったら良いのか、大切にしたいことなど、一緒に考えてみませんか。

講師：岡野 典子

(小金井市児童発達支援センターきらり 臨床心理士)

◆日時：2016年12月1日(木)

18:30～20:30 (18:15～受付)

◆会場：小金井宮地楽器ホール 小ホール

(武蔵小金井駅南口 徒歩1分)

◆対象：市内在勤の、幼児の支援に携わっている方

定員 150名

* 事前に FAX にてお申込みください FAX 0422-60-1564

* 同じ園から多数お申込みの場合は、人数調整をお願いする
場合があります

◆申込締切：11月21日(月)

主催：小金井市児童発達支援センター きらり
小金井市福祉保健部自立生活支援課

◆お問い合わせ・申し込み◆

小金井市児童発達支援センターきらり

電話 0422-60-1550 / FAX 0422-60-1564



きらり FAX 0422-60-1564

締切 11/21 (月)

きらり 支援者研修 (12/1) 申込用紙

◆ご参加される方、全員のお名前

_____	(経験年数	1~5年	6~10年	11年~	21年~)
_____	(経験年数	1~5年	6~10年	11年~	21年~)
_____	(経験年数	1~5年	6~10年	11年~	21年~)
_____	(経験年数	1~5年	6~10年	11年~	21年~)

◆ご所属

幼稚園 ・ 保育園 ・ その他 ()

連絡先 _____

◆この研修でお聞きになりたいこと

ペアレントトレーニング講座（試行実施）の概要・感想

1 目的

児童の上手なほめ方、指示の出し方及び困った行動への対応方法などを保護者が学び、実践できるように講義並びにロールプレイ等を用いてグループで学ぶ。

2 対象

発達障がいがある、または疑われる児童（4～10歳）の保護者6名程度

3 参加者数

3名

※今年度は試行実施ということで、参加の声掛けをした。幼児に関しては参加したいが通園先のお迎えが間に合わず不参加という理由が多かった。担当職員の勤務可能曜日の都合上、日時の変更が不可であり、結果として学齢児の保護者3名の参加となった。

4 参加条件

プログラム全6回に参加できること

5 実施

(1) 参加費

無料

(2) 実施回数

全6回（8～10月の水曜日のうち）

(3) 実施時間

午前10時～正午

(4) 実施場所

きらり会議室

(5) プログラム内容

ア 子どもの行動を3つに分けましょう

イ 肯定的な注目を与える

ウ 好ましくない行動を減らす 無視とほめるの組み合わせ

エ 子どもの協力を増やす方法① 効果的な指示の出し方①

オ 子どもの協力を増やす方法② 効果的な指示の出し方②

カ 子どもの協力を増やす方法③ よりよい行動のためのチャート（BBC）

(6) 各セッションの流れ

宿題のフィードバック⇒前回の復習⇒復習のロールプレイ⇒講義⇒ロールプレイ
⇒宿題の説明

(7) フォローアップ

ア アンケート

イ フォローアップ面談（終了後1か月程度の時期／1人1回/1時間）

ウ フォローアップ講座 平成29年2月1日（水）午前10時30分～正午

※6回終了後、修了証を渡した

(8) 職員体制

ア ファシリテータ 1名 (心理士)

イ 補助・記録 1名 (心理士)

ウ 補助スタッフは、ロールプレイの相手役がメインの役割

きらり主催学習会の報告

対象：きらり利用者の保護者

場所：きらり内1階ホール他

日	付	5月12日
タ	イ	トル
内	容	幼児期・学童期における発達相談・発達支援について 日々の発達相談の中で出会うことの多い質問を中心に、心理士として考えた り感じていることをまとめました。保護者の皆さんが「相談すること・支援 の場を選ぶこと」を考えるヒントになればと思っています。
講	師	きらり所属の臨床心理士
参	加	人数
		38人

感想抜粋

①療育の仕組みや考え方などを総合的に知る事ができ、とてもためになりました。自分が関心のあ
る内容や子供に直接関係しそうな事柄に関しては、積極的に調べる機会も多いのですが、なかなか
全体像が見えるまでには至ってなかった為、参加できて良かったです。また、書籍などでは情報が
得られにくい公的サービスの紹介などもとてもためになりました。

②とても丁寧に構成された勉強会で、このような機会を設けて下さった事に感謝いたします。ま
た、同席された他の参加者の皆様の真剣に取り組んでいる様子を知って、これから発達障がいと向
き合っていく決心が更になりました。ありがとうございました。

日	付	7月6日
タ	イ	トル
内	容	コミュニケーションが育む心とことば 食べさせて、寝かせて、大きくする。 いくら科学が進歩しても、どんなにたくさん情報があっても、子育ての根本 は今も昔も変わりません。ことばについてもそれと同じで、親子で楽しい時 間を過ごすなかで、自然にコミュニケーションが育ち、ことばが育まれてい きます。日々の生活の中での関わり、遊び、生活リズム等、ことばの育ちを 支えるために大切な事を一緒に考えてみませんか。
講	師	きらり所属の言語聴覚士
参	加	人数
		30人

感想抜粋

初めて参加させていただきました。スライドとプリントがあり、分かりやすく良かったです。コミュニケーションの言語・非言語と言われてもピンときませんでした。実際にボールを使ってみると納得できました。本の紹介をして下さったので、早速絵本を借りました。本の読み聞かせを勧めたいと思います。

日	付	9月2日
タ	イ	トル
		感覚や運動と認知発達とのつながり ～感覚統合の視点から～
内	容	子どもはたくさん遊ぶことが仕事、などとよく言います。体を使って遊ぶことは運動の発達だけでなく、認知面の発達にも大切です。認知の発達のため の下地となる部分や、お友達を意識するための基礎は遊びの中で作られています。 今回は、就学前のお子さんを対象に、“遊び”からどんなことを学んでいるのかお話しします。机に向かうことだけでなく、体をいっぱい使って遊ぶことの意味を一緒に考えてみませんか。
講	師	きらり所属の作業療法士
参	加	人
		数
		25人

感想抜粋

それぞれの感覚がどういうものなのか、実際に体験できて分かりやすかったです。感覚を養うために、具体的な遊びを沢山掲示していただいたので、とても参考になりました。

新年度募集概要

1 日程等

- (1) 新年度利用希望者は10月～11月中に一般相談をご利用いただく（新規の方のみ）
- (2) 11月1日～30日まで利用希望申請を受付
- (3) 利用承諾
 - ア 児童発達支援
12月中に通知
 - イ 放課後等デイサービス
1月中に通知
 - ウ 外来訓練・親子通園
2月中に通知

2 利用について

- (1) 児童発達支援（ピノキオ）
受入数は平成29年3月末に利用が終了する（卒園、転園による）方の空いた人数
- (2) 放課後等デイサービス
平成28年度の利用に関わらず利用希望者全体から決定
- (3) 外来訓練・親子通園
平成28年度の利用に関わらず利用希望者全体から決定

3 利用決定について

事業の利用決定については小金井市児童発達支援センター利用調整会議設置要綱に基づき開催される同会議において、市と指定管理者の協議により決定する。一般相談の際記入された状況確認書、職員との面談内容及び面談時のお子様の状況を基に総合的に判断する。

なお、療育が必要と判断した児童については、きらりの利用について待機となる場合であっても、なるべく他の療育機関と繋がることのできるよう配慮をする。

外来訓練及び親子通園の取扱について

外来訓練事業

現状	利用契約時点で年間を通して毎月3回の利用枠を確保することを保障している。毎月次月の利用回数について「きらり」から聞き取り、訓練の日程を組む。
課題	毎月2回又は1回のみ利用する方もいるので、確保されている3回の利用枠のうち1～2枠が毎月空いてしまう場合がある。しかし、年間の支援計画・日程を基に専門職が訓練を組み立てているため、待機者に急な休みで空いた枠を暫定的に利用してもらうことは難しい。
方策	今後は、利用契約時点で年間を通しての月の利用枠確保数を利用者に選択していただく。選択肢は3回、2回、1回とする。これにより、少しでも空き枠を減らし、受入れ人数を増やす。

親子通園事業

現状	火曜日、木曜日に開催 1回5組程度で月に2回利用
課題	利用希望者が増加し、待機が発生
方策	月曜日、金曜日にも新たに開催 ※ただし、あくまで火・木の枠が埋まった際の臨時枠であり、専門職の配置から考えても継続的に来年度も確保できるとは限らない。

平成28年度業務評価 事業公開日

時刻	12/6 (火)			12/7 (水)	12/9 (金)			12/12 (月)			12/15 (木)
10:00-											
11:00-	児童発達支援	外来訓練(個別)	親子通園		児童発達支援	外来訓練(個別)	親子通園	児童発達支援	外来訓練(個別)	親子通園	
12:00-	職員ヒアリング(外来・親子)				職員ヒアリング(外来・親子)			職員ヒアリング(外来・親子)			
13:00-	職員ヒアリング(通園)				職員ヒアリング(通園)			職員ヒアリング(通園)			
14:00-				外来訓練(Gr)	外来訓練(Gr)			外来訓練(Gr)			外来訓練(Gr)
15:00-				職員ヒアリング	職員ヒアリング			職員ヒアリング			職員ヒアリング
16:00-				放課後等デイサービス	放課後等デイサービス			放課後等デイサービス			放課後等デイサービス
17:00-											

- 1 外来訓練(個別)については、児童が欠席の場合ご見学いただけない場合もございますのでご了承ください。
- 2 自動車でご来園の場合は、申し訳ありませんが近隣のコインパーキングをご利用ください。
- 3 評価項目は裏面の通りです。

(キリトリ)

(氏名)

◎ご希望の日程を選択していただき(複数選択可)、担当までご提出ください。

選択	日時		事業内容
	12月6日(火)	午前	児童発達支援、外来訓練(個別)、親子通園、職員ヒアリング
	12月7日(水)	午後	外来訓練(Gr)、放課後等デイサービス、職員ヒアリング
	12月9日(金)	午前	児童発達支援、外来訓練(個別)、親子通園、職員ヒアリング
	12月9日(金)	午後	外来訓練(Gr)、放課後等デイサービス、職員ヒアリング
	12月12日(月)	午前	児童発達支援、外来訓練(個別)、親子通園、職員ヒアリング
	12月12日(月)	午後	外来訓練(Gr)、放課後等デイサービス、職員ヒアリング
	12月15日(木)	午後	外来訓練(Gr)、放課後等デイサービス、職員ヒアリング

1 各事業共通評価項目

- (1) 職員は熱心に業務に取り組んでいるか？
- (2) 子どもたちは楽しく事業を受けられているか？
- (3) 事業計画に沿った運営がされているか？
- (4) 清潔に保たれているか？
- (5) 事故の無いように配慮されているか？
- (6) 事業内容を十分理解しているか？
- (7) 質問に明確に答えられているか？
- (8) 働きやすい現場となっているか？
- (9) 児童だけでなく保護者等への配慮はされているか？
- (10) 総合評価

2 評価方法(AからEの5段階で評価を行う。)

A: 十分である

B: やや十分である

C: どちらともいえない

D: やや不十分である

E: 不十分である

小金井市児童発達支援センター運営協議会開催日程

1 次回以降の予定

回	開催日	時間	場所
第4回	平成29年3月14日(火)	午前10時から正午まで	未定